

上田地域シルバー 2019.4.20 だより

公益社団法人
上田地域シルバー人材センター
長野県上田市常磐城三丁目2番10号
TEL. (0268) 23-6002 FAX. (0268) 26-4828
ホームページ: <http://ueda-sjc.org> E-mail: uedasc@sjc.ne.jp

vol.214



平成のラストをかざる 上田城千本桜まつり

今年も桜の季節がめぐってきました。毎年、春の名物として親しまれている、上田城千本桜まつりも今年で16回目となり、4月6日から4月21日まで行われています。

櫓門前のしだれ桜もみごとに咲き、皆さんをお迎えいたしました。

園内は、あちこちにソメイヨシノやヒガンザクラなどが咲きみだれ、連日お花見に訪れたお客様から歓声が湧き起っていました。また、夜には日本夜景遺産にも認定されている、上田城のライトアップが満開の桜をお堀に映しだし、まるで幽玄の世界に足を踏み込んだようでした。

平成が終わり、新時代（令和）への願いを込めた「上田城スカイランタンフェスティバル」では、灯りをともしたランタンが夜空にゆらゆらと浮かび、上田城が幻想的な雰囲気につつまれました。

当シルバーの会員も、駐車場案内、観光ガイド、櫓の案内およびチケット販売等、多くの場所で活躍しています。

戦国時代の名将真田昌幸が築城し、徳川との二度の戦いを征した上田城。

大阪夏の陣で、桜のごとく潔く散った幸村の人生に想いをはせ、これからも皆様にこの地域を愛していただきたいと思います。

就業情報案内 新携帯メール配信 に登録しましょう!

ueda010@sjc.ne.jp にメールを送信してください。
スマホのバーコードリーダーで読み込むと簡単です。
タイトルはメール登録 本文には会員氏名を記載の上送信してください。
ueda-silver@raidens3.ktaiwork.jp より情報が配信されます。



平成31年度事業計画と 収支予算を理事会で承認

～会員拡大を最重点課題として取り組めます～



新年度から観光ガイド班が新たに取
り組む「信州上田ご家老奥方おもて
なし隊」の新しいユニフォーム

事業計画の概要

基本目標

- ・ 会員拡大に向けた積極的な広報活動や勧誘活動の展開
- ・ 日常生活支援や空き家管理など地域の高齢者の手が必要とされる分野での業務拡大
- ・ 適正就業の徹底、派遣事業での受注拡大
- ・ 事故発生件数ゼロを目指(基本目標)した事故防止策の徹底と会員の健康増進活動の取組
- ・ 会員の資質と技能向上を図る技能講習や研修活動等の充実

基本方針

今後の景気に不透明要素もありますが、企業の労働力不足は今後も続き、高齢者就業への期待はますます高まるものと考えています。国ではシルバー事業を推進することにより、地域の様々な機関と連携した高齢者の就業機会の拡大に取り組むとし、センターには福祉・家事援助サービス、介護予防・日常生活支援総合事業、空き家管理対策など、地域に貢献する事業への取組や剪定・除草など伝統的な受託事業の後継者の育成・確保が求められています。

当センターでは、ここ数年会員数が伸び悩み、人手不足分野や地域課題を補うべき役割も会員不足から現実には依頼に対応できないケースが増えてきています。

平成31年度は昨年度に引き続き会員拡大を最重点課題と捉え、「会員拡大特別対策事業」として集中的にシルバー人材センターの活動紹介、会員勧誘活動を実施してまいります。これまで進めてきた会員による一人一新規就業開拓運動、一人一会員拡大運動に引き続き取り組むとともに、特に女性会員の確保に向けた活動に取り組めます。

「安全はすべてに優先する。」という安全就業の原点をもう一度確認しながら、会員の安全意識の向上を図り、事故ゼロを目指した安全就業対策を進めます。また、会員を対象とした健康増進活動にも積極的に取り組み「いつまでも元気で働いていただく」シルバー就業への意識づくりや、会員の義務でもある安全講習会への参加について、積極的に働きかけを行ってまいります。

「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」を遵守し、シルバー就業の原則である臨時的、短期的、軽易な作業の作業環境の確認と、適正な請負業務の徹底を図ります。請負業務で対応できない業務については、派遣事業での契約に取り組むとともに、県連合会を通じて要望した就業時間の緩和措置の活用を進めます。

収支予算の概要

経常収益	1,184,317 千円	経常費用	1,188,297 千円
受託事業収益	1,131,111 千円	事業費	1,176,124 千円
派遣事業受託収益	5,592 千円	管理費	12,173 千円
受取会費	7,000 千円		
補助金	38,941 千円	当期経常増減額	△ 3,980 千円
その他	1,673 千円		

平成30年度会員懇談会

2月9日から始まった会員懇談会は3月2日に全地区終了しました。

会員懇談会には、延べ1,027人の会員の参加(出席率50.6%)がありました。主な質疑を紹介します。

上田第1ブロック 133人参加
質疑、意見はありませんでした。

上田第2ブロック 124人参加

Q 仕事の公平分担についてどのような観点で実施しているのか。

A 仕事の分担は担当者と会員とで相談しながら判断している。

上田第3ブロック 123人参加

Q 交通費20円は値上げできないか。

A 県下の単価も調べているが、上田が特段低いということはない。

上田第4ブロック・青木地区 129人参加
質疑、意見はありませんでした。

丸子・武石地区 202人参加
質疑、意見はありませんでした。

真田地区 65人参加

Q 配分金の引き上げはありがたいがお客様にどう説明するのか。

A 公共関係や企業の皆さんには文書をもって説明している。個人のお客様にも事務局として説明して行く。

東御地区 174人参加

Q 会員拡大の3か年計画とは何か

A 今年から3年間「会員拡大特別対策事業」として、会員拡大に取り組んでいる。

長和地区 77人参加

Q 剪定作業は会員が少なく仕事が間に合わない。会員の育成にも力を入れてほしい。

A 各地区とも同様な状況です。センターの重要課題と考えています。

松の剪定講習会 3/12



すっかり春めいた暖かな3月12日、烏帽子、浅間を望む天下山マレットゴルフ場を会場に15名の参加者で、松の剪定講習会を開催しました。

今回は、上小造園組合の役員の方を講師に、座学と実技指導という内容でした。安全な作業など再度確認できたこと、実際の剪定の仕方などを学ぶことができました。

日程が短く、講習内容が剪定作業の一部のみとなってしまうので、今後は数日かけて準備から片付けまで全般についての講習を計画していきたいと考えています。

今回の講習会は、依田窪地区の会員が中心であったため、地区剪定グループ同士の情報交換もでき、そうした意味でも成果のある楽しく有意義な1日となりました。

会員の技能習得をめざして、要望の多い松の剪定と駐車場整理の講習会を開催しました。

イベントなどで駐車場整理の依頼が増える時期となりました。そんな中3月19日(火)新日本警備保障(株)上田支社の澤房男先生を講師に、丸子ふれあい福祉センターで駐車場整理講習会が行われました。

丸子地区では初めての開催で、22名の会員が参加しました。

「人は第一印象でその人の70%以上のイメージを決めてしまう」と言われます。駐車場で交通整理を行う人が、そのイベントや商店の第一印象を決めてしまうため、緊張感を持って行う必要があることなど、民間企業での取り組みについて教えていただきました。

そして、誘導棒と白手袋を用いたわかりやすい交通整理(案内)の方法について、参加者全員が実習しました。



3/19
駐車場
整理講習会

人事異動

4月1日付け新規採用職員



長和支所長
やまうら じゅんいち
山浦 純一



上田事務所業務係
なかむら まつお
中村 松男



東御支所長
さいとう ますゆき
斎藤 加之

4月1日付け異動職員

退職された皆さん

3月31日付けで退職しました。
たいへんお世話になり、ありがとうございました。

長和支所長 宮阪 寿
東御支所長 宮澤 節子
(上田事務所臨時職員としてお世話になります)

ボランティアと会員拡大

第1ブロック 半田博和

上田第1ブロックでは、毎年恒例となっている上田千本桜まつりに備えた清掃活動を去る3月25日に行いました。

今回は、会員のほか事務局の企画に応募された「シルバー体験」の皆さんとの合同で行いました。当日は天候にも恵まれ、会員は例年のとおり仲間と連れ添い先発。この後、体験希望の皆さんは、今回の目玉であるシルバー観光案内担当者による説明を受けながらの清掃を行い、それぞれ爽やかな時を過ごしました。また、集合場所に戻る間には、会員との賑やかな交流も見受けられ、桜まつりの盛況と一人でも多くの会員拡大を願いながら解散しました。



安全は いつものチェックと 心掛け (平成30年度安全標語優秀作品)

平成30年度 事故報告 (平成30年12月5日～平成31年3月31日) 安全適正就業委員会

発生日	地区	性別	年齢	事故種別	事故の原因・内容
2月22日	上田	男	85	傷害	工場内作業指導中に移動してきた台車とコンベア間に足を挟まれ、骨折及び裂傷
3月26日	東御	男	71	傷害	ぶどう棚の撤去中、積み上げていたコンクリート製の支柱が崩れ、指の裂傷と足の打撲

平成30年度の年間事故件数は、傷害事故7件、賠償事故6件の合計13件、昨年度より7件増加してしまいました。

平成31年度も「事故ゼロ」を目指して、安全対策に取り組みましょう！！

理事会報告

3月27日開催

◎承認事項

- 議案第1号 新規会員の承認について
3月の新規会員39人が承認されました。2月末の会員数は2,029人となりました。
- 議案第2号 平成31年度事業計画について
計画案が提案され承認されました。
- 議案第3号 平成31年度収支予算について
収支予算案が提案され承認されました。
- 議案第4号 平成31年度定期総会の日程について
定時総会は5月31日、サントミュージアムで開催される事に承認されました。
- 議案第5号 臨時職員規則の制定について
臨時職員規則の制定が提案され承認されました。
- 議案第6号 正職員就業規則の一部改正について
正職員就業規則の一部改正が提案され承認されました。

◎審議事項・報告事項について

- 2月末の事業実績が報告されました。4～2月実績は前年同期比99.7%の実績となりました。
- 平成30年度会員懇談会の結果について
8地区で実施され、主な質疑と1,027人の会員が出席したことが報告されました。
- 平成30年度事業報告について
会員拡大に向けた広報活動や勧誘活動等取り組みの報告が説明されました。
- 高齢法第39条に係る要件緩和の県知事要望について
県知事に高齢法39条に係る要件緩和の要望書を提出したことが報告されました。
- 役員の事業報告がされました。
会員互助会、各専門委員会報告、女性班活動報告がされました。